

# DL3 / DL3FE Setup Guide for SafeConsole

Modified on: Mon, 1 May, 2017 at 1:45 PM

---

- You will need your DL3 device firmware updated to version 2.21 or higher.
- DL3 デバイスのファームウェアが ver.2.21 以上かどうかを確認してください。
- <https://datalocker.com/device-updates> で最新のファームウェアをダウンロードしてください。

## SafeConsole に DL3 をセットアップ

1. Connect to device using Administrator password (default password is **0000000**). 管理者パスワードを使用してデバイスに接続してください。(デフォルトパスワードは **0000000**)
  2. デバイスの“SETUP”メニューを開いてください。
  3. セットアップメニューの“SAFECONSOLE”を開き、“ENABLE”をタッチしてください。
  4. 前のページに戻り、SETUP メニューの“USER PASSWORD”を開いてください。
  5. “CREATE PASSWORD”をタッチしてください。(この時に管理者パスワードの変更が求められます)
  6. “CHANGE PASSWORD”をタッチし、管理者パスワードを設定してください。
- **パスワードの復元はできませんので、設定したパスワードを安全な場所に控えておくことをお勧めします。**
  - “SETUP”メニューに戻り、デバイスをコンピュータから取り外してください。
  - 再度デバイスを接続し、ユーザーパスワードを入力してください。(デフォルトパスワードは **0000000**)
  - デバイスにユーザーでログインすると、デバイスは自動的にコンピューターに接続され、スクリーンに“SafeConsole Waiting...”と表示されます。
  - 数秒後、AutoPlay ウィンドウが PC 画面に表示されるので、“DataLockerDL3”実行をクリックし、SafeConsoleReady アプリを起動させてください。
  - SafeConsole の接続トークン入力画面で、指定されたトークンを入力し、SafeConsole サーバに登録してください。

DL3 / DL3FE の制限事項は、ファームウェアによって管理されるパスワードです(パスワードの回復なし、パスワードのリセットなし、どのタイプのパスワードポリシーも適用されません)。Windows Computer Systems でのみ動作します。Self Destruct は、ファームウェアと SafeConsole によって管理され、デバイス設定で無効にしたり変更したりすることはできません。SafeConsole からリセットされるまで、一度接続されると永久に SafeConsole サーバーに接続されます。